



平成17年10月27日

各位

会社名 ニチハ株式会社  
 代表者名 取締役社長 井上洋一郎  
 (コード番号 7943 東証・名証第一部)  
 問合せ先 取締役常務執行役員 清水暢夫  
 (TEL. 052-220-5111)

## 中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成17年5月23日の決算発表時に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 1. 平成18年3月期 中間業績予想数値の修正 (平成17年4月1日～平成17年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	41,500	3,000	1,770
今回修正予想 (B)	40,930	3,090	1,795
増減額 (B-A)	△ 570	90	25
増減率 (%)	△ 1.4	3.0	1.4
(ご参考) 前年同期 (平成17年3月中間期) 実績	38,324	3,530	1,847
前年同期比増減率 (%)	6.8	△ 12.5	△ 2.8

### 2. 平成18年3月期 中間連結業績予想数値の修正 (平成17年4月1日～平成17年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	48,400	3,800	2,200
今回修正予想 (B)	47,785	3,440	1,870
増減額 (B-A)	△ 615	△ 360	△ 330
増減率 (%)	△ 1.3	△ 9.5	△ 15.0
(ご参考) 前年同期 (平成17年3月中間期) 実績	42,477	4,132	2,116
前年同期比増減率 (%)	12.5	△ 16.7	△ 11.6

### 3. 上記修正の理由は以下のとおりであります。

戸建の着工戸数は2月以降前年同月比減少を続けておりますが、業界の出荷量は今上期は前年同期比1.2%増と比較的順調で、当社では生産計画の齟齬もあり一部の商品で欠品が発生し、顧客にご迷惑をお掛けする事態となりましたが、ニチハ単体の業績は期初計画に対し、若干の増益となりました。

但し、生産子会社については、エネルギーコスト及び資材高の影響に加え、ニチハFRCは工場設備を移転した直後のため、機械の稼働が思うに任せず、操業度・製品合格率の低下を招き経常利益で計画比3億円強の減益となったこと。ニチハマテックスは期初生産調整を行ったため、売上高減により約60百万円の減益となった上、利益率の低いシンプル柄が予想以上に売れたこと、また塗料やエネルギーコスト等の変動費増要因を主体に計画比約100百万円の減益となったことから、合計約160百万円の減益となりました。また八代ニチハは立上がり当初で予想した稼働率が維持できず計画未達に終わりました。

このため、連結決算は期初計画比で経常利益で360百万円(約9.5%)、当期純利益で約330百万円(約15%)の減益となる見直しとなりました。

### 4. 当期(通期)の業績予想については、現在見直しを行っており、中間決算発表時に修正発表させていただきます。

以上